

令和元年度10月補正予算案の概要

◆ 1. 補正予算の概要◆

北神急行線と市営地下鉄の一体的運行に向けた取り組みや交通事故防止対策、UD（ユニバーサルデザイン）タクシーの導入促進等を進めるため、補正予算を編成する。

◆ 2. 補正予算の規模◆

	歳出の追加	既定経費の減額	計
一般会計	3億5,100万円	△2億2,800万円	1億2,300万円
特別会計	—	△2億2,800万円	△2億2,800万円
企業会計	6億6,700万円	—	6億6,700万円
計	10億1,800万円	△4億5,600万円	5億6,200万円

◆ 3. 補正予算の内容◆

I 歳入歳出予算補正

(1) 交通政策のさらなる推進

○北神急行線と市営地下鉄の一体的運行

- ・ 駅務機器システムの改修等 6億6,700万円（交通局）
〔駅務機器システム：改札機、窓口処理機、定期券発行機など〕
- ・ 高速鉄道事業会計への繰入金 3億円（行財政局）

○高齢運転者による踏み間違い事故防止装置の購入補助 1,100万円（危機管理室） 〔補助額：1.1万円/台〕

○UD（ユニバーサルデザイン）タクシーの導入補助 2,700万円（都市局） 〔補助額：30万円/台〕

(2) 市役所業務改革の加速

○消耗品調達システムの導入 1,300万円（行財政局） 〔発注工程の簡素化・ペーパーレス化〕

(3) その他

- 既定経費の減額
 - ・ 公債費への繰入金（一般会計） △2億2,800万円（行財政局）
 - ・ 公債費（特別会計） △2億2,800万円（行財政局）

○財源内訳

（単位：百万円）

	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
一般会計	351	—	—	123	—	228
特別・企業会計	667	—	—	317	50	(300)
合計	1,018	—	—	440	50	(300) 228

※歳出の追加分のみ記載

※一般財源所要額は2億2,800万円（財源として公債費を同額減額）

※（ ）内は、一般会計からの繰入金

○予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	826,293	123	826,416
特別会計	680,191	△228	679,963
企業会計	308,624	667	309,291
合計	1,815,108	562	1,815,670

II 債務負担行為補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額
行財政局	消耗品調達システム運用	令和元～4年度	57

(企業会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額
交通局	北神急行線の資産等取得	令和元～2年度	21,780
	駅務機器システムの改修等	令和元～2年度	1,017
	北神急行線の運行管理等委託	令和元～2年度	1,463
計			24,260